

2026年3月3日

## SHIROYAMA HOTEL kagoshima が取り組む SDGs 『城山の森みつばちプロジェクト 2026』 始動 みつばちの巣箱を設置

【日時】2026年3月6日(金) 10:00～

【設置場所】SHIROYAMA HOTEL kagoshima チャペルガーデン

2025年の活動の様子



3月 巣箱設置



6月 採蜜体験会



7月 ハンドメイド体験



8月 パティシエ体験



SHIROYAMA HOTEL kagoshima (城山観光株式会社/所在地: 鹿児島市/代表取締役社長: 矢野隆一) は、環境保全と食育を目的としたSDGsの取り組みとして、7回目となる『城山の森みつばちプロジェクト』(※注1)を2026年3月6日(金)にスタートします。4～6月には採蜜を行い、「城山の森の蜂蜜」をはじめとするオリジナル商品を制作予定。

本プロジェクトは、2020年に地域の方々向けの採蜜体験会からスタートし、2021年には5名の高校生インターンが参加。2022年からはSNSで小学生インターンの公募を開始しました。さらに、2023年からは高校生・大学生アシスタントが加わり、小学生4～5名のグループを年長者がサポートするチーム編成を導入。これは、江戸時代の薩摩藩が子どもの教育制度として取り入れた、郷中(ごじゅう)教育(※注2)を手本にしたものです。

今年は、小学生インターン12名をSNSで募集し、鹿児島純心女子短期大学のアシスタント5名とともに3～4組のチームを編成。このチームで、採蜜体験や養蜂家による勉強会に参加し、「食育と環境」について学びます。当ホテルは、本プロジェクトを通じて、未来を担う若い世代とともに環境保全について考え、地域社会へのさらなる貢献を目指します。

## ■みつばちの巣箱設置

- 【日 時】 2026年3月6日(金) 10:00～  
【場 所】 チャペルガーデン  
【参加者】 鹿児島純心女子短期大学 学生5名、ホテルスタッフ

## ■2026年城山の森みつばちプロジェクトスケジュール（予定）

- 3月6日(金) 巣箱設置・ミモザ植樹・小学生インターン募集の告知を開始(※)  
※Facebookにて募集。定員(12名程度)に達し次第締切  
4月19日(日) 【第1回】 顔合わせ・チーム作り  
5月24日(日) 【第2回】 養蜂家との勉強会  
6月21日(日) 【第3回】 採蜜体験会、巣箱の中を見てみよう！  
7月12日(日) 【第4回】 ハンドメイド体験(バスボムを作ろう)  
8月3日(日) 【第5回】 はちみつ商品販売開始、パティシエ体験

## ■2025年の活動実績

- ・SNSで募集した小学生インターン12名が参加
- ・3月～8月の活動期間中、全5回のプログラムを実施
- ・6月に採蜜体験会を実施
- ・7月にハンドメイド体験(蜜蝋ラップ)
- ・8月3日(はちみつの日)にパティシエ体験とホテル内ショップで「城山の森の蜂蜜」などを販売
- ・2025年の最終採蜜量：80kg

注1：『城山の森みつばちプロジェクト』とは

約600種類の亜熱帯植物が自生する国の史跡・天然記念物「城山」。この豊かな自然林の中に建つ当ホテルなればこそ。取り組みとして、敷地内でミツバチを養蜂し、地域の子どもたちとともに環境保全について考える。また100%城山産の純粋蜂蜜を作り新鮮な蜂蜜を様々な形で提供することで、食育活動や地産地消につなげたいと願い、2020年から開始。

注2：『郷中(ごじゅう)教育』とは

江戸時代、薩摩藩で行われた独自の教育制度。郷(ごう)と呼ばれる地域ごとに、藩士の子どもたちを二才組(約15歳～25歳)と稚児組(約6歳～15歳)に分けて、先輩が後輩を集団で指導して学問や武芸に励んだ。



## 【報道関係者様からの本リリースに関するお問い合わせ】

SHIROYAMA HOTEL kagoshima <https://www.shiroyama-g.co.jp/>

〒890-8586 鹿児島市新照院町41-1 TEL:099-224-2212 FAX:099-224-6686

SDGs推進部 / 安川・牧 E-mail: [yasukawa@shiroyama-g.co.jp](mailto:yasukawa@shiroyama-g.co.jp) [maki@shiroyama-g.co.jp](mailto:maki@shiroyama-g.co.jp)